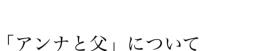
物理的な接触一平和に向けて

アッサンブラージュではなく 現実的・物理的に 事象と事象とが触れている わたしたちは途切れた世界を行き来するだけではなくて
それらを馴染ませることが大切だ それは分断と分断を馴染ませ 各々と各々とが気がつくと出会ってしまうことが大切なのだ

わたしたちは真に平和な社会へと足を運ぶべきだ



BLACK LIVES MATTER が起こったとき わたしには何の感情もありませんでした わたしはこの世界で一人 無自覚な大人とし て ひとり取り残されたようでした

「なぜ感じないか」は地理的な要因があるよ うに思います

わたしには大切な彼らが居ませんし 触れた り その湿度を感じたり 対話することがで きません



「共通言語」について

芸術においての絵画を共通言語として捉えた概念は、矩形かつ携 帯可能であることと写実的で材料的な技術に置き換えることがで きる。現代の図像的な解釈が加わると絵画史としての時間経過を 孕ませ、説明的な芸術を避けるために約二回以上の解釈変換を加 える。そして大事なのが、躍動感溢れる無秩序な発生方法への感 受性である。

気のせいであること

もともと人は粘土のような

苛立ちを覚える

例えば電柱であれば、潜在的に電気技師により電気を通すことが できることを認知しないことにすれば、ただの円柱であり、線で ある。作為的な工学性による抽象性はわかりやすいが、有機物で あっても同じである。植物が無秩序に群生して例えば面や色と なったり、徒長枝のように秩序から開放され無整備されても、そ れらを認知しなければ抽象的な事物のままである。カエルが物理 的な運動を持たないハエを認知しない、気が付かない、意識しな いここと同様である。

It's really personal.

Normal is personal.

So It's really exist identity of me.

So It's really exist identity of you.

Normal is Personal.

とてもパーソナルということ だからとても「私」であるということ とても「あなた」であるということ そして、とても「愛する」ということ

ひとつの かたまりであった The answer is. みな 受容されることを望み I'm Normal (Frog). 受容されないことに

> I'm really Normal (Frog). (Frog) Normal always exists in me.

So for children, for all diseased people And for precious you, I'm always keep at Normal (Frog).

To precious you

Love you.

この展覧会に向けて

今日は同調圧力だらけである 自分は差別に加担したくないと言いなが

ら 弱者へ同調する

これは意識的差別であり

偽善である

人質をとり 取られた側も

有益であるように振る舞う 私が私であることを本当にしようとした

時に 必ず潰されてきた

彼らは生理的・本能的・物理的・地理的 に不可避なものに対する私の実直な反応 を完全に否定し

Face To Faceのドメスティックバイオレ ンスで飲み込んだ 議論を爆破した

ストックホルム症候群のように

物理的で身体的な距離感での醜悪の状況 を、 わたしたちは いつだって その 恐ろしさや 嫌悪感を画面の外からしか 知ることができない

では、それは本当に悪か?

それはあなたにとって悪ではない

実装された醜悪に過ぎず

いつだって あなたのまわりは…

平和である

自ら遠く終わりのない戦場へ行く必要は

目の前で溺れた人を助けるくらいしかで きない

あなたのすぐ手が届く範囲、物理的な距 離のなか 私たちは助け合い 支え合う

芸術とは暴動である

後ろの 「見る」 認知をするか から反応する には認知しない しないか